

森 整 第 127 号  
森 保 第 935 号  
令和 3 年 5 月 31 日

建設業労働災害防止協会静岡県支部長 様

静岡県経済産業部森林・林業局森林整備課長  
森林保全課長

森林土木工事における安全対策について（通知）

森林土木工事の施工にあたっては、官民一体となって労働災害や公衆災害などの事故防止に努めているところですが、令和 3 年 5 月 11 日に林道工事において、支障木伐採中に、作業員が伐採木に挟まれ、鎖骨・胸骨を骨折する事故が発生しました。

このような事故の再発を防止するため、改めて安全対策に万全を期すとともに、下記の事項に十分注意し、受注者が労働災害・公衆災害などの事故防止対策を的確に講じるよう、指導の徹底をお願いします。

記

- 1 「労働安全衛生規則」の遵守
- 2 「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」の遵守
- 3 現場内危険箇所の把握と防止対策
- 4 緊急時連絡体制の確認

担 当：森林整備課 路網整備班  
森林保全課 治山班  
電話番号：054-221-2728（路網整備班）  
054-221-2648（治山班）



## 事故周知・再発防止

災害の種類	労働災害	工事区分	林道開設
事故内容	伐採作業中の挟まれ事故	性別・年齢	女性・26歳
被災状況	鎖骨・胸骨(骨折)	被災者	職業 林業

### 災害の概要

(現場の状況)

支障木の伐採作業中

(事故の概要)

令和3年5月11日(火)AM11:00

倒木の枝払い作業中に、滑り落ちた倒木に挟まれ負傷した。

(安全対策の有無)

作業手順に関する危険予知活動を行った。

### 再発防止策

(問題点)

- ①枝払いを行う際にすでに伐木した木への危険予知が十分でなかった為。
- ②滑り落ちる可能性のある伐木の固定を怠った。

(防止対策)

- ①枝払い作業を行う際は、安全な場所まで伐木を移動させてから実施する。
- ②伐木の状態を確認し、滑り落ちる可能性のある伐木は残根等を利用してワイヤー等で固定する。

### 事故の状況がわかる写真または図面

事故の現場再現



## 事故周知・再発防止

災害の種類	労働災害	工事区分	林道開設
事故内容	伐採作業中の挟まれ事故	被災者	性別・年齢 女性・26歳
被災状況	鎖骨・胸骨(骨折)	職業	林業

### 対策



- ① 枝払い作業を行う際は、安全な場所まで伐木を移動させてから実施する。
- ② 伐倒作業終了ののち、伐木の安定状態を作業員全員で確認し、次の作業手順を決める。
- ③ 滑り落ちる可能性のある伐木は残根等を利用してワイヤー等で固定する。